

学 校 名 東広島市立御蘭宇小学校
学 校 長 榎 並 愛 子

1 研究主題，研究内容・方法等について

(1) 【研究主題】

一人一人が「わかった！できた！深まった！」と実感できる授業づくり
～「考える」「伝え合う」「見付ける」活動の工夫を通して～

(2) 【主題設定の理由】

① 昨年度の課題

昨年度の研究では，児童一人一人が「わかった！できた！」と実感できる授業をつくるために，児童の実態を踏まえた「考えさせるためのしかけや表現させるためのしかけ」を工夫する研究を積み重ねた。そのことにより，自分の考えや学んだことを自分の言葉で表現することができる児童が増えてきた。

しかし，考えを伝えたり表現したりすることはできても一方通行になりがちで，それを自分の考えと比較したり関係づけたりしながら深めていくことには課題が残った。

② 研究主題設定の意図

今年度は，児童が「わかった！できた！」を実感するだけでなく，学びが「深まった！」と感じられるような授業をつくることを目指す。「深まった！」と実感できるようにするためには，児童同士がお互いに考えを伝え合うことが不可欠である。伝え合う活動が充実すれば，考えを比較し関連付けながら，自己の考えの変容や新たな考えの発生在期待でき，協働的な学びによる深まりや自己の成長を実感できると考える。

若手教員が増えていく中で，研究の肝である「深まった！」を実感できる具体的な授業イメージを持つために，1 単位時間の流れとして「考える」「伝え合う」「見付ける」を学びの基本スタイルと設定した。その基本スタイルに沿って意図的に学習活動を設定し，その学習活動を成立させるための工夫（しかけ）を明確にすれば，一人一人が「わかった！できた！深まった！」と実感できる授業づくりができると考え，本研究主題を設定した。

③ 目指す姿

児童は一人一人が自分で「考えを持ち」，それを「伝え合い」，その中から最適な答えを「見付ける」。伝え合う要素となる，声の質や大きさ，一つの間いでいろいろな話ができるなどの必要な力を身に付け，テーマに沿って対話ができる児童の姿を目指す。

④ 教師の工夫

具体的には「考える」「伝え合う」「見付ける」学習の流れの中で，前年度の考えるためのしかけや表現するためのしかけなどを工夫し，さらに児童の伝え合いの活動を充実させることで児童の「深まった！」を実現させることが教師の役目である。学習の流れをカードにして提示し，視覚化しながら，今何を学び，次の活動では何をするのか，見通しを持って活動できるようにする。また，このような活動の工夫は多くの教師が国語科の授業づくりを効率的に行い，指導技術の向上を図ることもできる研究であると考えた。

(3) 【研究仮説】

国語科の授業を中心に、「考える」「伝え合う」「見付ける」活動の工夫を行い、話す・聞く・話し合う能力を焦点化して指導し、伝え合うことで「深まった！」と感じられる授業づくりを行えば、誰もがよりよい課題解決を図ることができる児童となるであろう。

(4) 研究内容

- ア 「考える」「伝え合う」「見付ける」の学習過程を示しながら活動の工夫を行う。
- イ 児童が考えを持ち、考えを表現してやり取りをする中で学びの深まりを感じられるようにする。

(5) 検証の視点とその指標

検証の視点	方法	検証の指標
ア「考える」「伝え合う」「見付ける」の学習過程を示しながら活動の工夫を行っているか。	・教師の事後研修の振り返り意識調査 ・児童アンケート調査 ・単元末テスト	・教師の研修満足度状況【肯定的評価 80%以上】 ・学習満足度状況【肯定的評価 80%以上】 ・児童の単元末テスト正答率, 国語(読む/言語)【低 88%中 85%高 82%】
イ児童が考えを持ち、考えを表現して伝え合いをする中で学びの深まりを感じられるようにしているか。	・何人の児童が考えを持っていたかノートへの記述の分析 ・学習のゴールを達成できているかどうか事前と事後の児童の意識比較	ノートへの記述【90%以上】 児童の達成率【80%以上】

2 検証計画

- ①各種調査実施による現状分析(5月末・11月末)
 - 児童意識調査の実施, 現状把握及び取組内容改善
- ②授業研究による継続分析(5月～8月)
 - 協議及び講師の指導に基づく授業改善, 情報収集, 資料整理及び修正
- ③理論研修, 指導力向上演習等実施による分析(5月～10月)
 - 講師の指導に基づく指導案検討
 - 資料整理及び研修内容修正
- ④授業研究による継続分析(10月～1月)
 - 協議及び講師の指導に基づく授業改善
 - 資料整理及び研修内容修正

3 校内研修計画

月 日	担当者	研修内容
4月5日(水)	研究主任	学習に関する共通理解事項
4月7日(木)	特別支援 研究副主任	アレルギー対応 日本語学級, 通級 特別支援教育(配慮児童について) 個別の支援計画
4月13日(木)	研究主任	理論研, 今後の研修について
5月11日(木)	研究主任	全体研① 5年1組 教諭 田中 美穂 国語科 山場で起こる変化について考えよう 「世界で一番やかましい音」
5月25日(木)	研究主任	公開研究会授業について, 話型, 学習環境の整備
5月30日(金)	特別支援	訪問指導
6月9日(金)	保健主事	心肺蘇生(AED研修)
6月16日(金)	研究主任	1 服務規律研修 2 全体研②指導案検討
6月22日(木)	研究主任	全体研② 年 組 教諭 算数科 「 」
6月29日(木)	研究主任	各学年部指導案作成
7月6日(木)	生徒指導部	1 服務規律研修 2 いじめアンケート結果交流
7月13日(木)	研究主任	各学年部指導案作成
7月27日(木)	研究主任	公開研究会 指導案検討①
8月3日(木)	研究主任	1 服務規律研修 2 公開研究会 指導案検討②
8月4日(金) <全校登校日>	教務部	1 全国学力・標準学力の通過率から(予定) 2 指導案修正
8月24日(木)	研究主任	公開研究会 指導案検討③
8月31日(木)	研究主任	公開研究会 指導案検討④
9月7日(木)	研究主任	1 服務規律研修 2 指導案最終締め切り, リーフレット校正
9月14日(木)	研究主任	公開研究会準備(教材, 環境)
9月21日(木)	研究主任	公開研究会 発表練習, 分科会について
10月12日(木)	研究主任	1 服務規律研修 2 公開研究会準備(教材, 環境)
10月19日(木)	研究主任	公開研究会準備(教材, 環境)
10月27日(金)		公開研究会
11月2日(木)	研究主任	1 服務規律研修 2 研究会をふり返って
11月9日(木)	研究主任	研究紀要について

1 1月16日(木)	研究主任	紀要作成
1 1月30日(木)	研究主任	GIGA 研修
1 2月7日(木)	生徒指導部	1 服務規律研修 2 いじめアンケートに関わって児童の情報共有
1 2月14日(木)	研究主任	紀要作成
1 2月21日(木)	研究主任	紀要作成
1 2月28日(木)	研究主任	紀要〆切
1月4日(木)	研究主任	研究紀要校正
1月11日(木)	各学年部	1 服務規律研修 2 紀要の作成→仕上げ
2月1日(木)	研究主任	1 服務規律研修 2 研修の振り返り, 来年度に向けて, 今後の計画
2月8日(木)	教務主任・学年部	シラバス・キャリア教育見直し
2月15日(木)	教務主任	総合・カリキュラムマップ見直し
2月22日(木)	特別支援コーディネーター	個別の支援計画について, 個別の支援計画作成
3月7日(木)	研究主任・各担当者	1 服務規律研修 2 来年度に向けて, 環境整備